

浜松医科大学附属病院 内科学第二講座(呼吸器内科)に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019 年 9 月 4 日

「血清 IgG4 高値で肺組織に IgG4 陽性細胞浸潤を認めたびまん性肺疾患の臨床・画像・病理所見の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会及び浜松医科大学臨床研究倫理委員会の審査による研究機関の長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	血清 IgG4 高値で肺組織に IgG4 陽性細胞浸潤を認めたびまん性肺疾患の臨床・画像・病理所見の検討
所属(診療科等)	内科学第二講座
研究責任者(職名)	中村祐太郎(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	びまん性肺疾患の方で、血清で IgG4 高値および肺組織に IgG4 陽性細胞浸潤がみられた方の特徴を明らかにすることを目的とした研究です。
対象となる患者さん	2000 年 1 月 1 日から 2019 年 5 月 31 日の期間に当院、および共同研究機関でびまん性肺疾患について医療を受けられた方
利用する診療記録 / 検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、画像所見、外科的肺生検を行った組織など。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	郵送、電子的配信等により提供を受けます。
研究方法	血清 IgG4 高値かつ外科的肺生検で肺組織に IgG4 陽性細胞浸潤がみられた方の、臨床・画像・病理学的特徴について、呼吸器内科医、呼吸器放射線科医、呼吸器病理医による総合討論を行います。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学学術研究院(責任者:山本洋) 神奈川県立循環器呼吸器病センター(責任者:小倉高志) 日本医科大学(責任者:寺崎泰弘) 旭中央病院(責任者:蛇澤晶) 埼玉県立循環器・呼吸器病センター(責任者:河端美則) 関西労災病院(責任者:上甲剛) 富山大学附属病院(責任者:松井祥子) 自治医科大学(責任者:坂東政司) 京都大学(責任者:半田知宏) 北野病院(責任者:山田翔) 倉敷中央病院(責任者:有田眞智子)

	神戸市立医療センター 中央市民病院(責任者:富井啓介) 福井大学(責任者:早稲田優子) 虎の門病院(責任者:宮本篤) 伊勢赤十字病院(責任者:伊藤有平) 九州大学病院(責任者:濱田直樹) 国際医療福祉大学(責任者:荒川伸人) 神戸市立医療センター 西市民病院(責任者:富岡洋海) 杏林大学(責任者:石井晴之) 東京医科歯科大学病院(責任者:高澤聖子) 埼玉医科大学(責任者:四宮俊)
研究代表者	主任施設: 信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症アレルギー内科 研究責任者: 山本 洋
問い合わせ先	氏名: 中村祐太郎 浜松医科大学内科学第二講座 講師 電話: 053-435-2263

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分やご家族の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。